

## 目標達成計画

作成日: 平成 23 年 4 月 4 日

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	利用者の高齢化、重度化に伴い、看取りケア対応があり、看取りケアへの知識不足と職員間の個人差があるため、看取り教育の再徹底必要。	看取りケア全般の職員周知徹底	診療所看護師長及び看護師講師により、看取りケア全般の勉強会の開催。 職員全体会議、職員勉強会にてホームとしての看取りケア全般について話し合い検討会を実施する。ホームとしての看取りに対する方向性を職員の周知徹底を図る。	6ヶ月
2	35	利用者の高齢化が進み、避難場所への誘導に不安がある。火災や天災を想定し日中、夜間ともに安全で適切な避難誘導方法を全職員が習得する必要がある。	災害時に安全かつスムーズな避難誘導ができる技術の習得	年2回の避難誘導訓練(火災・天災、日中・夜間を想定)を実施するとともに車椅子での階段昇降訓練を行う。地域との協力体制を回覧板や広報誌を利用し行う。	12ヶ月
3	48	利用者の高齢化、ADLの低下に伴い、利用者全員での行事、集団レクなど難しくなっている現状、今後は、身体を動かすことを中心に入居者個々の役割、楽しみ、状態に配慮したアクティビティの活性化を図る必要がある。	利用者個々の状態にあったアクティビティの充実	利用者個別担当職員が中心となり、担当利用者の希望を傾聴しながら、状態にあった役割、楽しみ、状態に配慮したアクティビティ週間予定を計画し実践して行く。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月